

令和 4年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：道路街路課
 担当名：街路担当
 内線：5056

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業			
B11	連続立体交差事業費（公共）			一般会計	土木費	都市計画費	街路事業費	連続立体交差事業費			
事業期間	令和元年度～令和13年度	根拠法令	都市計画法59条第2項		針路	09	未来を見据えた社会基盤の創造	SDGsゴール	3, 9, 11		
					分野施策	0903	埼玉の活力を高める道路ネットワークの構築	SDGsターゲット	3-6, 9-1, 11-3		
1 事業概要 安全で円滑な道路の実現や市街地の一体化を図るため、鉄道の高架化を実施する。 連続立体交差事業費（公共） △1,319千円				5 事業説明 (1) 事業内容 開かずの踏切を含む複数の踏切を一举に除却するため、鉄道を高架化し、併せて側道の整備を実施する。 事務費節減による減額補正及び財源更正 △1,319千円 (2) 事業計画 東武鉄道伊勢崎線・野田線(春日部駅付近)(春日部市) (3) 事業効果 複数の踏切が除却されることにより、踏切事故や踏切遮断による渋滞が大幅に解消されると共に、分断された市街地が一体化され都市の活性化に寄与する。							
2 事業主体及び負担区分 (国5.5/10・県2.25/10・市2.25/10)											
3 地方財政措置の状況 公共事業等債 充当率 90% 交付税措置 50%											
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×9.0人=85,500千円											
予算額		財源内訳						一般財源	補正後の 予算額		
		国庫支出金	分担金・負担金	諸収入	県債						
決定額	△1,319		△1,522	1,725	△2,000			478	2,149,681		
現計額	2,151,000	1,144,000	483,000	41,000	483,000			0			

事業内訳書

事業名	連続立体交差事業費（公共）		
単位事業名	連続立体交差事業費（事務費）	予算額	△ 1,319千円

（単位：千円）

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	△64	—	事務費の節減による減
需用費	△293	—	事務費の節減による減
役務費	△962	—	事務費の節減による減
合計	△1,319	—	